

『刻印石』の消しゴムはんこをつくってみよう！！

『刻印石』ってなあに？

芦屋市には、右の写真のようなふしぎなマーク [=刻印] が刻まれた石がたくさんあります。今から約400年前の1620年、江戸幕府による大阪城再築がはじまりました。この時、大きな石垣をつくるため、六甲山からたくさんの石材が採られ、運ばれました。石材を採って運ぶ作業には、各地の大名が参加し、石材に自分の藩などを示す刻印を刻んだのです。このような『刻印』を刻んだ『石』が残っているのです。



刻印石についての詳しい情報は、右記QRコードからリーフレットをご覧ください！↑↑



どんな『刻印』があるのかな？ 『刻印石』を消しゴムはんこにしてみよう！

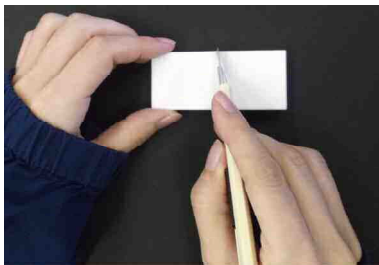
※カッターナイフや彫刻刀を使用する時は、手や指を切らないように気をつけてください。



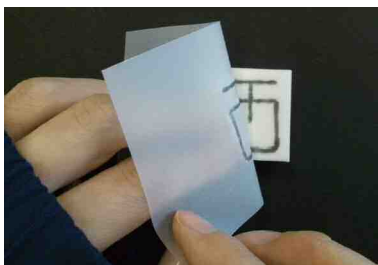
《用意するもの》

カッターナイフ・えんぴつ (2B)・彫刻刀 (三角刀)・トレーシングペーパー・スタンプ台・ねり消しゴム・消しゴム

①消しゴムを切る

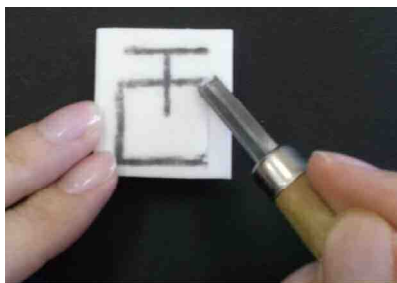


②刻印を消しゴムにうつす



右の図から好きな刻印をえらんで、トレーシングペーパーの上からなぞろう。なぞった面を消しゴムに当ててこすると、消しゴムに刻印がうつるよ！

③刻印を彫る



彫刻刀 (三角刀) を使って刻印を彫ります。彫りおわったら、ねり消しゴムできれいに削りカスをとろう。

④完成！！

いろんな刻印や色で試してみてね！！

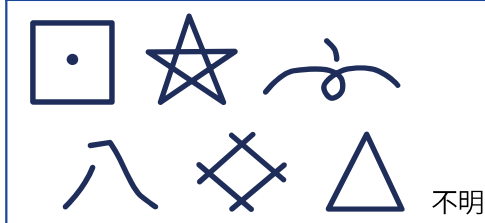


上級者向け

彫刻刀 (丸刀) で刻印を残すように彫ると、刻印が浮き出るよ！



	ひぜんからつはん 肥前唐津藩 てらさわしまのかみひろたか 寺澤志摩守廣高		ひごくまもとはん 肥後熊本藩 かとうひごのかみただひろ 加藤肥後守忠廣
	ひゆうがさどわらはん 日向佐土原藩 しまづうまのかみただおき 島津右馬頭忠興		ぶんごうすきはん 豊後臼杵藩 いなほひごろくのりみち 稲葉彦六典通
	ほうちようはぎはん 防長萩藩 もうりながとのかみひでなが 毛利長門守秀就		いずもまつえはん 出雲松江藩 ほりおやましろのかみただはる 堀尾山城守忠晴
	いなぼとつとりはん 因幡鳥取藩 いけだしんたろうみつまさ 池田新太郎光政		はりまあこうはん 播磨赤穂藩 いけだうきょうだゆうまさつな 池田右京太夫政綱
	わかさおぼまはん 若狭小浜藩 きょうこくわさのかみただたか 京極若狭守忠高		えちぜんふくいはん 越前福井藩 えちぜんさいしゅうまつだいらたな 越前宰相松平忠直



大名たちが始めていたそれぞれの藩は、今の都道府県だとどこかな？調べてみよう！

不明